

のどかやったなあ」「鳥や虫を見ながら通学して。

受賞した立教大学名誉教授 上田 恵介さん平成28年、「山階芳麿賞」を 上田 恵介さん

山階芳麿賞(やましなよしまろ山階芳麿賞(やましなよしまろ)は、公益財団法人「山階鳥野で最も重要な賞です。受賞者の上野で最も重要な賞です。受賞者の上野で最も重要な賞です。受賞者の上野で最も重要な賞です。受賞者の上山恵介さん(67歳)=埼玉県山町県の折に取材に応じていただきましょう)は、公益財団法人「山階鳥しょう)は、公益財団法人「山階鳥しょう」と

まで、 大頃の市内の模様が目に浮かびま 大頃の市内の模様が目に浮かびま 一、鳥や虫を見たり、かえるを捕っ とびが登場してバードウォッチ がして飽きなかった。校歌も、五 日、鳥や虫を見たり、かえるを捕っ はいました。 毎 がりして飽きなかった。校歌も、五 がりして飽きなかった。校歌も、五 はいました。 「小 がりしての頃、20分程の通学は田んぼや がはいました。 「小 ではの市内の模様が目に浮かびま を順の市内の模様が目に浮かびま

に写した「自分図鑑」を作り、6年い詰めて鳥類図鑑を色鉛筆でノートりんが現れていました。図書館に通小学生の頃、既に研究者になる片

業>したとか――。 示でみんなの前で鳥について<授「鳥博士」と呼ばれ、担任教諭の指観察に取り組みました。クラスではに営巣した、たかの仲間・さしばの生の夏休みの自由研究では市内の山

こついて、4 手間、印泉市の丘麦也にかんで、4 手間、印泉市の丘麦也が、棚子の大郎を誘い、交尾後ひなが生っか、でした。すずめほどの小鳥で、は珍しい一夫多妻制のせっか(雪は珍しい一夫多妻制のせっか(雪士論文のテーマに選んだのは、鳥にが、例えば大阪市立大学大学院で博専門は行動生態学。難しそうです事門は行動生態学。難しそうです

ました。 に通ってその仕組みの一端を解明し

今、心配しているのは東日本大震ダイナミックな姿を示しました。行動が互いに変化する「共進化」のし、多くの種が関わり合って生物のし、多くの種が関わり合って生物の密を吸ってしまう「盗蜜」を研究密を吸ってしまう「盗蜜」を研究室を吸ってしまう「盗蜜」を研究を対した。

して、調査を続けています。どんな被害を被るか予測できないと少しずつ放射線を出します。生物がされた放射性物質は今後も長期間、る、野鳥への影響です。野外に放出災で起きた原子力発電所事故によ災で起きた原子力発



鳥を観察する上田さん (長野県・軽井沢で)



まちの話題を写真で紹介





良い年でありますよう―― 願いを込めた戌(いぬ)の竹細工

くるっと巻いた尾っぽ、愛らしい耳が楽しい竹の犬です。打上地区の竹細工愛好者のグループ7人が毎年、干支(えと)にちなんで一人20個~50個ずつ制作し、知人らに贈っています。自然の材料だけに一つ一つ違い、みんな個性豊かな一点もの。

「さぁて、何年前からやっておったかなぁ?」。少なくとも十二支が一回りしているそうです。「楽しみに待っとる知人もおってねぇ」と仕上げた作品に目を細めるメンパーもいます。



山新池の水「ぜんぶ抜く」第2弾

12月3日、山新池(高宮あさひ丘)にテレビ番組「緊急SOS!池の水ぜんぶ抜く大作戦6・今年も出た出た!正月3時間スペシャル」のロケで俳優の的場浩司さんが訪れました。池の水を抜くことにより、水質浄化や外来種駆除など、環境改善を図るもので、11月に行われた外来肉食魚「アリゲーターガー」捕獲作戦の続編として実施されました。今回もねや川水辺クラブ、大学などのメンバーが参加し大奮闘。その結果、アリゲーターガーの捕獲に再び成功し、池の外来肉食魚は根絶しました。

この様子は、1月2日(火)午後5時55分からテレビ東京系列で放送されます。



友好都市・和歌山県すさみ町と ゲートボール交流

11月27日~28日に、市老人クラブ連合会のゲートボールチームがすさみ町を訪れ、市・すさみ町都市提携友好事業「ゲートボール交流大会」が開催されました。

快晴の中、両市町の選手が試合を楽しみながら、交流を深めました。



水との闘い、そして共存 淀川周辺を歩く

11月24日、「水」をテーマとした歴史文化を体験するまち歩きイベント「彩 京街道・淀川2017」を実施し、香里園駅から鞆呂岐神社、水生生物センター、茨田堤碑、茨田樋遺跡水辺公園などの各所を巡りました。

当日は市内外から32人が参加し、近世から近現代にかけて、治水から利水、親水へと変遷してきた「水との関係」をたどりました。





干支(えと)とんど、今年は「土佐犬」

正月が過ぎ、松飾りやしめ縄を、わらなどで築い た「とんど」とともに焼く行事「とんど焼き」。毎 年、伝統のとんどに加え、干支にちなんだとんどを 作る高倉地区では今回、高さ2.5メートル、長さ3.5 メートルの戌(いぬ)を制作しました。土佐犬をモ チーフにした迫力ある姿です。

高倉水利組合とんど保存会の取り組みで、1月4日 (木)から梅が丘二丁目の水田に設置してライトアップ し、14日(日)に本番のとんど焼きを行います。



市特別職給料審議会 市長に答申

同審議会は、北川市長より特別職の給料及び期 末手当の額について諮問を受け、7月から5回に わたり内容を審議し、11月21日、鵜養会長から市

長へ答申書が手渡されました。 市長は、この答申を基に、特別職の給料及び期 末手当の額について検討していきます。



冬の淀川に 彩り添える からす瓜

枯れ草色の広が る、色彩の乏しい 河川敷に真っ赤な 実が鮮やかです。 淀川河川公園の遊 歩道から見掛けま した。

夏から秋の初め の夜、白い花を咲 かせます。瓜の仲

間ですが、食用にはなりません。「玉梓(たまず さ) 」という優美な別名もあります。



まち歩きで防災マップ作成へ

防災まちづくりワークショップ

12月2日・16日に、萱島まちづくりセンターで「防災ま ちづくりワークショップin萱島東」を行いました。

ワークショップでは、摂南大学の学生が中心になっ て、実際にまちを歩きながら、大地震発生を想定して避 難場所までの道のりを考え、災害時の地域の強み・弱 点、日頃からできる災害への備えなどについて意見交 換しました。

意見交換した内容は、防災マップとして取りまとめ、 萱島東地区の実施区域内に配布する予定です。

